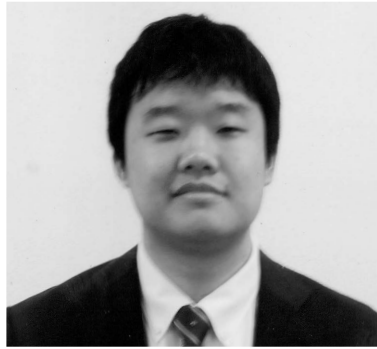


わが街 芦原

第385号
 2024. 11. 1.
 発行/芦原地域
 コミュニティ
 TEL 33-1069
 発行者 木下 暁美
 責任者

プロを目指す関西奨励会会員にとって、最後の関門となる三段リーグ戦で四段に昇段。プロ棋士になれるのは原則2人だけです。26歳までの年齢制限があるといえます。

令和4年10月から翌年3月まで行われたリーグ戦には、



森本才跳四段

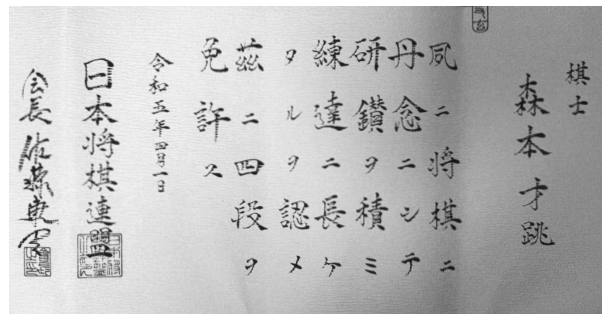
平成29(2017)年、11・12月号の「夢を追う宮っ子たち」で紹介した、当時16歳の森本才跳さん(23歳)が、令和5年4月1日付で念願のプロ棋士になりました。



40人も参加する激戦でした。リーグ戦は18回の対戦でしたが、最終段階で暫定7位。その後、大逆転して上位2人目の座をつかみとり、晴れてプロ棋士になりました。

☆大逆転した時の感想：「思いがけず勝ってしまったが、勝って良かったー」。父親は「マジか?」と一言。母親は「よく頑張っていたから、本当に良かったね」と。両親の言葉を思い出し、笑顔で話しました。

プロ棋士となって3カ月が過ぎた7月下旬、毎日新聞神戸支局で開催された「谷川杯争奪小学生将棋大会」での初



日本将棋連盟・プロ棋士の段位免状

若竹生活文化会館では毎年、市民交流事業「若竹将棋まつり」が開催されます。自身も参加したことがあり、懐かしそうに話していました。

今年8月23日に開催された「若竹こども将棋まつり」にプロ棋士として招待され、詰め将棋の解説をし、最後に講評をしたことは、「複雑な気持ち



熱い戦いが始まった子どもたち

めでの指導対局は、緊張してあまり覚えていないと苦笑していました。

プロ棋士になると次々と対局があり、年間40局ほどをこなすので、忙しい日々が続くとのことでした。

森本才跳さんプロへの道

- 小学校に入学した頃から父親と将棋を始める。
- 平成22年 小学3年生の時にJTランドチャンピオン大会低学年の部で優勝
- 平成24年 小学5年生の時、小学生名人戦で優勝(全国から約2500人)
- 平成24年 9月に奨励会(日本将棋連盟)の試験に合格
- 令和5年 4月1日付けでプロデビュー

「これからも上段を目指す、森本才跳さんを応援しています。」



壇上の大盤で詰め将棋の解説をする森本四段(右)

若竹公民館地域学習推進員会講座

ドローンの
操縦体験

7月30日

ドローン操縦&プログラミング教室が、タムケンさん(空職人代表) たちを迎えて行われ、小学生10人が参加しました。



ドローンが飛んだ!

資格を要しないトイドローンで操縦、プログラミングを学び、参加した全員がドローンを操縦することができ、楽しく体験しました。



講師の説明を熱心に聞く参加者

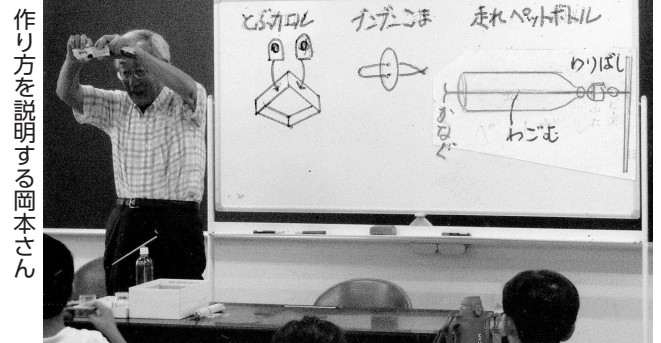
子どもの
工作教室

8月20日

工作教室は午前と午後の2回行われ、講師の岡本幸夫さん



牛乳パックの型紙を切る子どもたち



作り方を説明する岡本さん

ペットボトルが
コロコロと転がる...



んから作り方の説明を聞いた後、3個のおもちゃを作りました。

ものすげ〜く暑かった夏の思い出

将棋大好き!

8月23日

「若竹こども将棋まつり」が開催され、昨年4月にプロ棋士となった森本才跳四段が



真剣勝負が始まった

招待され、詰め将棋などの解説をしました。

ランク別の子ども将棋は、1回戦勝つごとに対局カードに点数がつけられ、5回戦が終わると合計点数の高い順に入賞者が決まります。

暑い戦いが終わり、それぞれ夏休みの良い思い出になったことでしょう。

―指導は―

日本将棋連盟公認将棋指導員 川口 徹
日本将棋連盟指導棋士 藤内 忍



大盤で詰め将棋の解説をする森本四段

ファイトあしはら
「大喫茶バルーン」

7月13日、若竹生活文化会館3階講堂で、芦原地域福祉推進会議主催の「※喫茶バルーン」がありました。ゲストにスマイルパフォーマーQちゃんを迎え、「お笑いヒーローショー」やゲームコーナーなどもあり、参加者は大いに楽しみました。



次々出てくる風船に大歓声!

※喫茶バルーンは、令和元年に若竹生活文化会館の1階にオープンしました



模擬店前は早くから大勢の人が...



幕開けの子ども太鼓と三味線の演奏

鼓は、日頃の練習の成果を披露。各団体の模擬店は大繁盛でした。

三味線の生演奏と子ども太鼓は、日頃の練習の成果を披露。各団体の模擬店は大繁盛でした。



生演奏でシャコ踊り 8月10・11日



テラスで楽しく水遊びをする親子

夏休みは、児童館ならではの遊びやイベントがあり、1〜3歳の親子連れの水遊び、幼児から小・中学生も挑戦した「チャレランピック」では、



にぎわった児童館 8月20・27日



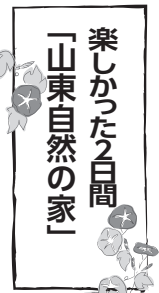
大好きなシャコ踊りは絶好調

楽しかった!

おもしろかった!

※主催：芦原地区子ども会連絡協議会 共催：芦原地域スポーツ振興会・若竹生活文化会館・ひょうご子ども・若者応援団助成事業

1日目の昼食は、かまどで火をおこして作った焼きそばで、その味は格別。その後、水風船で楽しく遊びました。夕食後はキャンプファイア。



楽しかった2日間「山東自然の家」 8月23~24日

金・銀・銅のメダルを狙って真剣勝負の子どもたち。笑顔いっぱい夏の夏でした。



チャレランピックのバランス競技は目標のタイムをクリアできるかな?



チャレランピックのヨーヨーつり。何個つれたかな?

2日目は、朝食のホットサンドを牛乳パックを使って焼き、ほおばって食べた後、リーダーから命の話聞いて、アマゴつかみに池へ。逃げるアマゴに悪戦苦闘でした。

リーダーのファイアダンスに歓声が上がりました。



炭火で焼いて、アマゴの命をいただいた



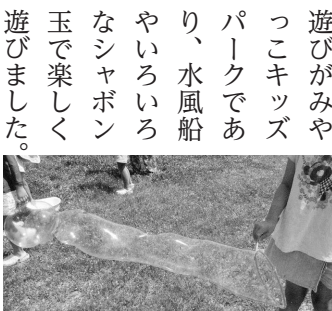
「追い込んでつかまえよう!」



みんなで作った焼きそばは最高!



どんなシャボン玉ができるかな?



大きなシャボン玉ができたよ

芦原地区子ども会主催の水遊びがみやつこキッズパークであり、水風船やいろいろなシャボン玉で楽しく遊びました。



水遊びを 楽しもう! 7月21日

参加者の感想
◎アマゴは逃げるのが早く、つかまえるのが大変だった。
◎焼きそばをみんなで作って食べたことは、達成感があった。
◎学校や学年も違う友達と一緒に寝たことは、とてもうれしくて一番の思い出。
◎水風船(1度に100個できる)遊びは、「キヤーキヤ」言いながら楽しかった。

若竹公民館

定期使用グループの紹介

グループくすのき

No.6

活動内容	例会・曜日	時間	会費(月額)	入会金	活動場所
語学(中国語)	原則 第1~3金曜日	14:00~15:30	3,000円	500円	第4集会室

若竹公民館では、健康維持や趣味を生かすなど、自身を高めるため、自分に合ったグループで楽しい時間を過ごしています。

①発足したのはいつですか?
平成16(2004)年4月です。

②結成されたきっかけは?

西宮市主催の中国語講座が終了し、引き続き学習したいという希望者で登録しました。

③現在のメンバーは何人? 5人です。

④最高齢者は何歳? 80歳です。

⑤グループの特徴は?

ネイティブの中国人留学生を先生に迎え、テキストを



講師の祁 若琳(キ ジャクリン)さんがテキストの内容を指導

使って勉強をしています。

分からないことは、いつでも気軽に質問できる雰囲気なので、楽しく学んでいます。

⑥長く続ける秘訣は?

「継続は力なり」をモットーに、なかなか上達しなくても、気にしないで楽しむことです。

⑦募集するメッセージ?

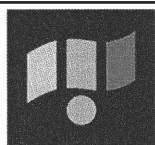
ピンインが読めれば大丈夫です。

気軽に見学に来てください。



講師の説明を熱心に聞く...

※おわびと訂正 9・10月号の「気功グループ」の例会・曜日が間違っていました(誤・第1・3金曜日)。正しくは、第1・3月曜日です。訂正しておわびします。



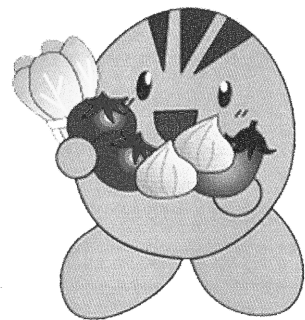
HYOGO ROKKO

JA兵庫六甲

JA兵庫六甲は農業と地域に根差した活動や事業を通して豊かな地域社会づくりを目指します。

西宮中央支店

西宮市神明町 2-13 ☎0798-67-2284



広告

「スイカンなら大丈夫」と安心して頂けること
私達の目指すのは信頼度オンリーワンの企業

給排水管改修工事 設備点検
メンテナンス業務 空調工事



株式会社 スイカン

西宮市西宮浜3丁目14-3 TEL (0798) 22-9185(代表) <http://suikan.co.jp>

広告